※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０２４

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「精選　古典探求　古文編・漢文編」　（三省堂）						
副教材等	「新訂版　最新国語便覧」（浜島書店） 「わかる・読める・解ける Key&Point 古文単語３３０　四訂版」（いいずな書店） 「新明説総合古典文法」（尚文出版） 「基礎から解釈へ　漢文必携　五訂版」（桐原書店） 「基礎から解釈へ　漢文必携　五訂版　チェックノート基本編」（桐原書店） 「漢文メソッド２　史伝・思想に学ぶ　必須句法」（浜島書店） 「読み・解き・覚える　新版　日本文学史必携」 「ＬＴ古文２　共通テスト対応版」（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生での古典探究では、１年生での言語文化での学びの中から「伝統的な言語文化に関する理解」をより深めるため、より長くより難解な文章を読みます。
・古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広げ、古典についての理解や関心の深めることによって人生を豊かにし、我が国の文化の特質や、我が国と中国などの外国の文化との関係について考察します。
・予習として本文を読み、辞書を引き、重要語句や文法事項の確認を行う習慣をつけてください。

２　学習の到達目標

・我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深め、古典に用いられている語句の意味、用法及び文の構造を理解することができる。
・古典の内容を、構成や展開に即して的確に捉えることができる。
・古典などを通した先人のものの見方・感じ方・考え方との関わりの中で、人間・社会・自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方・感じ方・考え方を豊かにすることができる。
・古典についての理解や関心の深めることによって人生を豊かにし、我が国の文化の特質や、我が国と中国などの外国の文化との関係について考察し、理解を深めることができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識・技能について、その特質を理解し、適切に使っている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて他者や社会と関わり自他の存在について理解を深め、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持っている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	宇治拾遺物語 ［教材］小野篁、広才のこと	a：本文で用いられている敬語について説明している。 b(読)：登場人物の行動を整理し、心情の変化を適切に読み取っている。 c:登場人物に対する作者の意見を読み取り、説明しようとしている。	定期テスト・ワークシート・小テスト	**定期テスト・ワークシート**	観察・ワークシート
	淮南子 ［教材］塞翁馬	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などを適切に用いている。 故事成語などにかかわる読書などを通して中国文化と我が国との関わりを理解している。〃 b(読)：登場人物の会話や事件を時系列に沿って正確に理解し、説明している。 c:教材に興味をもって意欲的に取り組み、読書を通して幅広く深い教養を醸成しようとしている。	定期テスト・ワークシート・小テスト	定期テスト・ワークシート	観察・ワークシート
	徒然草 ［教材］花は盛りに	a：〇助動詞や係助詞の用法を理解しており、適切に現代語訳している。 b(読)：西行の考え方と作者の考え方との対比を読み取っている。 c:作者の考えを理解し、当時の考えについて調べてまとめようとしている。	定期テスト・ワークシート・小テスト	定期テスト・ワークシート	観察・ワークシート
	方丈記 ［教材］行く河の流れ	a：仏教的無常観について理解し、どのようなものか説明している。 b(読)：本文中の対句や比喩を的確に読み取っている。 c:無常観に通じる例を、身近な出来事から挙げようとしている。	定期テスト・ワークシート・小テスト	定期テスト・ワークシート	観察・ワークシート
	史伝		定期テスト・ワー		観察・ワー

※令和４年度以降入学生用

	［教材］鴻門の会	a：長い文章を読み、文章の構成や展開の仕方について、正確に理解し説明している。 b（読）：本文の構成や展開を正確に理解し、人物の行動や心情を的確に説明している。 描写された人物の位置関係やその仕草、主張などを正確に理解し、説明している。〃 c：『史記』について興味を持ち、時代背景や地理的関係を調べたりしようとしている。 登場人物の行動や心情について考えようとしている。〃	クシート・小テスト	定期テスト・ワークシート	クシート
	土佐日記 ［教材］阿倍仲麻呂の歌	a：『土佐日記』や作者についての文学史的な位置づけを理解し、説明している。 b：本文の構成を把握し、話の展開を理解している。 文章の展開に即して、登場人物の行動と心情を読み取っている。 阿倍仲麻呂という人物について、作者の評価を適切に読み取り、「哭晁卿衡」と比較して説明している。〃 c：阿倍仲麻呂について興味をもち、日本と中国でどのように評価されているのか、自らの設定した観点で調べたり考えを深めたりしようとしている。	定期テスト・ワークシート・小テスト	定期テスト・ワークシート	観察・ワークシート
後期	枕草子 ［教材］中納言参り給ひて	a：本話に登場する人物の人間関係について調べ整理している。 b（読）：作者の機知とその場にもたらされた笑いについて説明している。 c：本話から伺える作者の性格を理解し、本話を載せた作者の狙いについて、自分の意見を持とうとしている。	定期テスト・ワークシート・小テスト	定期テスト・ワークシート	観察・ワークシート
	史記 ［教材］四面楚歌	a：長い文章を読み、文章の構成や展開の仕方について、正確に理解し説明している。 b（読）：本文の構成や展開を正確に理解し、人物の行動や心情を的確に説明している。 描写された人物の位置関係やその仕草、主張などを正確に理解し、説明している。〃 c：『史記』について興味を持ち、時代背景や地理的関係を調べたりしようとしている。 登場人物の行動や心情について考えようとしている。〃	定期テスト・ワークシート・小テスト	定期テスト・ワークシート	観察・ワークシート
	源氏物語 ［教材］光源氏の誕生 北山の垣間見	a：『源氏物語』の主要な登場人物を調べ、人間関係を的確に理解している。 b（読）：桐壺の更衣に対する帝の寵愛と、周囲の反応を的確に読み取り、両者の隔たりの理由を説明している。 c：当時の婚姻制度や身分社会を踏まえ、光源氏が置かれた境遇について説明しようとしている。	定期テスト・ワークシート・小テスト	定期テスト・ワークシート	観察・ワークシート
	大鏡 ［教材］弓争い	a：本文で用いられている敬語について説明している。 b（読）：登場人物の行動を整理し、心情の変化を適切に読み取っている。 c：登場人物に対する作者の意見を読み取り、説明しようとしている。	定期テスト・ワークシート・小テスト	定期テスト・ワークシート	観察・ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	小説 ［教材］桃花源記	a:長い文章を読み、文章の構成や展開の仕方について、正確に理解し説明している。 古典が現代に与えた影響について正確に理解し、説明している。〃 b(読):関連書籍の読書や資料の調査などによって桃源郷の考え方などを正確に理解し、説明している。 登場人物について興味をもったこと、疑問に思ったことを発表したり、議論したりしている。〃 c:中国の小説について興味を持ち、時代背景や地理的関係を調べたりしようとしている。 登場人物の行動や心情について考えようとしている。〃	定期テスト・ワークシート・小テスト	定期テスト・ワークシート	観察・ワークシート
	平家物語 ［教材］能登殿の最期	a:文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確にとらえている。作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 c:作品に興味をもち、登場人物の人物像や文体の特徴をとらえようとしている。	定期テスト・ワークシート・小テスト	定期テスト・ワークシート	観察・ワークシート
	小説 ［教材］売鬼	a:長い文章を読み、文章の構成や展開の仕方について、正確に理解し説明している。 性善性悪などについて正しく理解し、我が国の文化への影響を説明している。〃 b(読):本文の構成や展開を正確に理解し、思想の内容を的確に説明している。 論の展開やたとえから思想の内容を正確に理解し、説明している。〃 c:中国古代思想史について興味を持ち、性善性悪、告子の説などが思想史のどのよう流れの中にあるか調べようとしている。	定期テスト・ワークシート・小テスト	定期テスト・ワークシート	観察・ワークシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　0　）時間

・書くこと　…　（　10　）時間

・読むこと　…　（　50　）時間